

ちいきりょうしみんいしきちょうさ 地域医療市民意識調査

ちょうさ ねが 調査のお願い

いたみし しみん あんぜん あんしん く かくほ ちいきりょう
伊丹市では、市民のみなさまの安全・安心な暮らしを確保するため、地域医療
たいせい じゅうじつ む と く
体制の充実に向け取り組んでいるところでございます。このたび、市民のみなさ
まから、しりついたみびょういん いたみし いりょう たい いけん き
まから、市立伊丹病院や伊丹市の医療に対するご意見をお聞かせいただくため
ちいきりょうしみんいしきちょうさ じっし
『地域医療市民意識調査』を実施することといたしました。

へいせい ねん がつ にちげんざい いたみし す まん さいいじょう かた むさくい
平成28年4月1日現在、伊丹市にお住まいの満20歳以上の方を無作為に
にんえら いそが ぞん ようし
2,000人選ばせていただきました。お忙しいとは存じますがアンケート用紙に
かいとう どうふう へんしんようふうとう きって は ひつよう い
ご回答いただき、同封の返信用封筒(切手を貼る必要はありません)に入れ、
がつ にち すい とうかん ねが
7月20日(水)までにご投函くださいますようお願いいたします。

ちょうさ むきめい かいとう ちょうさ けっか どうけいてき しより
この調査は無記名でご回答いただき、調査の結果は統計的にのみ処理いたし
めいわく けっ ちょうさ しゆし りかい
ますので、ご迷惑をおかけすることは決してございません。調査の趣旨をご理解
きょうりょく ねが もう あ
いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

へいせい ねん がつ
平成28年7月

い たみ し
伊丹市

● きにゆう ねが ご記入にあたってのお願い

- ふうとう な かた ほんにん きにゆう ねが
* 封筒のあて名の方、ご本人がご記入くださいますようお願いいたします。
- せつもん かいとう ばあい げんてい ばあい
* 設問によって、回答が1つだけの場合や、「3つまで」と限定されている場合
したが かいとう
などがありますので、それに従ってご回答ください。
- えら かいとう ばあい た ばあい て
* 選んだ回答に()がある場合、または「その他」にあてはまる場合は、お手
すう ない ぐたいてき ないよう きにゆう
数ですが、()内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- せつもん かいとう かた かぎ ばあい せつもん
* 設問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、設問の
が よ
ことわり書きをお読みください。

と あ さき お問い合わせ先

ちょうさ と あ かき ねが
調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。
いたみし ちいきりょうすいしん か でんわ ちよくつう
伊丹市 地域医療推進課 電話 072-784-8110(直通)

伊丹市の医療などの提供体制

市内には、病院は、一般病床が400床規模の急性期病院である市立伊丹病院と近畿中央病院に加え、民間病院が7施設あります。特に、市立伊丹病院と近畿中央病院は急性期病院の役割をもった中核病院としての機能を担っています。

また、診療所は、内科・小児科・外科などの医科診療所が173機関、歯科診療所が110機関あります。

一方、介護サービスについては、訪問介護、通所介護、居宅介護支援などの居宅サービスを行っている事業所が198箇所、認知症対応型共同生活介護などの地域密着型サービスを行っている事業所が55箇所、介護老人福祉施設などの施設サービスを行っている事業所が10箇所あります。

《言葉の説明》

高度急性期・・・急性期よりもさらに短期間に密度の高い医療を必要とする時期。
急性期・・・症状・徴候が現れるのが急激で、生命の危機状態にあり、全身管理を必要とする時期。

回復期・・・生命の危機状態から脱し、症状が安定に向かっている時期。機能障害の程度に応じた日常生活・社会生活に適応を促す時期。

慢性期・・・病状は比較的安定しているが、治癒が困難な状態が続いており、再発予防や身体機能の維持・改善を目指しながら、長期的な治療を必要とする時期。

一般病床・・・病院または診療所の病床のうち、感染症病床・結核病床・療養病床・精神病床以外のもの。市立伊丹病院の病床は、

これにあたります。

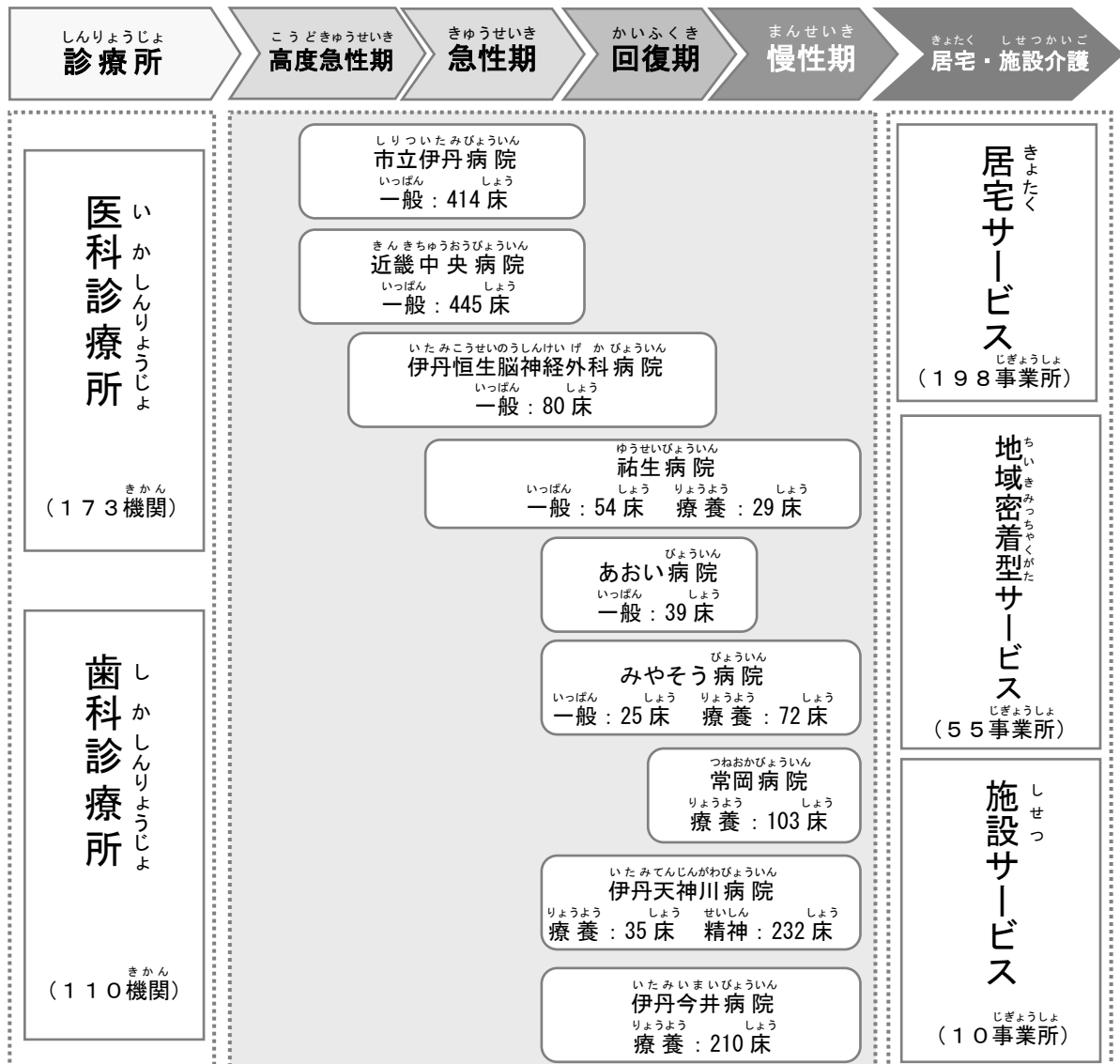
療養病床・・・病院または診療所の病床のうち、主に長期にわたり療養を必要とする慢性期の患者を入院させるためのもの。

精神病床・・・病院の病床のうち、精神疾患を有する患者を入院させるためのもの。

一次救急医療・・・入院治療の必要がなく、治療後に帰宅可能な軽症患者に対応する救急医療。

二次救急医療・・・入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療。

《市内の医療や介護サービスのイメージ図》



ちいきいりょうしみんいしきちょうさひょう
地域医療市民意識調査票

せつもん 設問 1 あなた自身及びご家族についてお伺いします。

とい ねんれい くぶん ばんごう みぎわく きにゆう
問1. あなたの年齢区分の番号を右枠に記入してください。

- | | | |
|--|--|---|
| 1. <small>さい</small> 20歳— <small>さい</small> 24歳 | 2. <small>さい</small> 25歳— <small>さい</small> 29歳 | 3. <small>さい</small> 30歳— <small>さい</small> 34歳 |
| 4. <small>さい</small> 35歳— <small>さい</small> 39歳 | 5. <small>さい</small> 40歳— <small>さい</small> 44歳 | 6. <small>さい</small> 45歳— <small>さい</small> 49歳 |
| 7. <small>さい</small> 50歳— <small>さい</small> 54歳 | 8. <small>さい</small> 55歳— <small>さい</small> 59歳 | 9. <small>さい</small> 60歳— <small>さい</small> 64歳 |
| 10. <small>さい</small> 65歳— <small>さい</small> 69歳 | 11. <small>さい</small> 70歳— <small>さい</small> 74歳 | 12. <small>さいいじょう</small> 75歳以上 |

とい せいべつ へら がいとうばんごう みぎわく きにゆう
問2. あなたの性別を選び、該当番号を右枠に記入してください。

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. <small>だんせい</small> 男性 | 2. <small>じょせい</small> 女性 |
|---------------------------|---------------------------|

とい す しょうがっこうく へら がいとうばんごう みぎわく きにゆう
問3. お住まいの小学校区を選び、該当番号を右枠に記入してください。

- | | | | | |
|----------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 1. <small>いたみ</small> 伊丹 | 2. <small>いな の</small> 稲野 | 3. <small>みなみ</small> 南 | 4. <small>かみ つ</small> 神津 | 5. <small>みどりがおか</small> 緑丘 |
| 6. <small>さくらだい</small> 桜台 | 7. <small>てんじんがわ</small> 天神川 | 8. <small>ささはら</small> 笹原 | 9. <small>みずほ</small> 瑞穂 | 10. <small>ありおか</small> 有岡 |
| 11. <small>はなさと</small> 花里 | 12. <small>こやのさと</small> 昆陽里 | 13. <small>せつよう</small> 摂陽 | 14. <small>すずはら</small> 鈴原 | 15. <small>おぎの</small> 荻野 |
| 16. <small>いけじり</small> 池尻 | 17. <small>こうのいけ</small> 鴻池 | 18. わからない (住所地:伊丹市_____) | | |

とい じしん かぞく いりよう かいごかんけい しごと
問4. あなたご自身もしくはご家族に、医療や介護関係のお仕事をされて
いる方はいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

とい じしん かぞく げんざいていきき いりようきかん
問5. あなたご自身もしくはご家族は、現在定期的に医療機関にかかっ
ていますか。

1. はい 2. いいえ

とい じしん かぞく もつと りよう いりようきかん つぎ
問6. あなたご自身もしくはご家族が、最も利用される医療機関は次の
がいとう ばんごう みぎわく きにゆう
うちどれですか。該当する番号を右枠に記入してください。

1. 市立伊丹病院 しりついたみびょういん 2. 近畿中央病院 きんきちゅうおうびょういん
3. 診療所(市外を含む) しんりょうじょ しがい ふく
4. 市内のその他の病院 (しな い た びょういん) びょういん
5. 市外の病院 (しがい びょういん) びょういん

せつもん
設問 2 じしん かぞく しんりょうじょ びょういん りよう ばあい
あなた自身やご家族が診療所や病院を利用する場合のこ
うかが
とについてお伺いします。

とい か ぜ おも おお
問7. 「風邪をひいたかな」と思ったら、どうされることが多いですか。

1. 自然に治るのを待つ しぜん なお ま 2. 市販の薬を飲む しはん くすり の
3. かかりつけ医に相談する い そうだん 4. 近所の診療所に行く きんじょ しんりょうじょ
5. 最寄の大きな病院へ行く もより おお びょういん い
6. その他 (た)

とい こうねつ からだ うご ばあい おお
問8. 高熱で体がだるく動けなかった場合、どうされることが多いですか。

1. 自然に治るのを待つ しぜん なお ま 2. 市販の薬を飲む しはん くすり の
3. かかりつけ医に相談する い そうだん 4. 近所の診療所に行く きんじょ しんりょうじょ
5. 最寄の大きな病院へ行く もより おお びょういん い 6. 救急車を呼ぶ きゅうきゆうしゃ よ
7. その他 (た)

問9. 突然ふだんと違う痛み(例えば、耐えがたい腹痛・頭痛など)を感じた場合、どう
 されることが多いですか。

- | | |
|---|--|
| 1. 自然 <small>しぜん</small> に治 <small>なお</small> るのを待 <small>ま</small> つ | 2. 市販 <small>しはん</small> の薬 <small>くすり</small> を飲 <small>の</small> む |
| 3. かかりつけ医 <small>い</small> に相談 <small>そうだん</small> する | 4. 近所 <small>きんじょ</small> の診療所 <small>しんりょうじょ</small> に行く |
| 5. 最寄 <small>もより</small> の大き <small>おお</small> な病院 <small>びょういん</small> へ行 <small>い</small> く | 6. 救急車 <small>きゅうきゅうしゃ</small> を呼 <small>よ</small> ぶ |
| 7. その他 <small>た</small> () | |

設問 3 診療所を受診したことがある人にお伺いします。

(なければ「設問4」に進んでください。)

問10. あなたが思う診療所の長所はどんなところですか。重要と思う順に3つまで選
 んで記入してください。

1	2	3
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- | |
|---|
| 1. 私 <small>わたし</small> を昔 <small>むかし</small> からよく知 <small>し</small> っている |
| 2. 家 <small>いえ</small> から一番 <small>いちばん</small> 近 <small>ちか</small> い |
| 3. どん <small>びょうき</small> な病気 <small>びょうき</small> であ <small>す</small> っても診 <small>み</small> てくれる |
| 4. 待 <small>ま</small> ち時 <small>じ</small> 間 <small>かん</small> が短 <small>みじか</small> い |
| 5. 病 <small>びょういん</small> 院 <small>いん</small> に比 <small>くら</small> べて治 <small>ちりょうひ</small> 療費 <small>やす</small> が安 <small>き</small> い気 <small>き</small> がする |
| 6. 大 <small>おお</small> げさな検 <small>けん</small> 査 <small>さ</small> をされ <small>な</small> い |
| 7. い <small>びょういん</small> い病院 <small>しょうかい</small> を紹 <small>しょう</small> 介 <small>かい</small> してく <small>く</small> れる |
| 8. 時 <small>じ</small> 間 <small>かん</small> 外 <small>がい</small> や深 <small>しん</small> 夜 <small>や</small> でも診 <small>しん</small> 察 <small>さつ</small> してく <small>く</small> れる |
| 9. 説 <small>せつめい</small> 明 <small>めい</small> が十 <small>じゅうぶん</small> 分 <small>ぶん</small> で質 <small>しつもん</small> 問 <small>もん</small> に丁 <small>ていねい</small> 寧 <small>ねい</small> に答 <small>こた</small> えてく <small>く</small> れる |
| 10. その他 <small>た</small> () |

とい 問11. あなたが^{おも}思う^{しんりょうじょ}診療所^たの^たもの^た足りない^たところは^たどんな^たところ

ですか。^{じゅうよう}重要^{おも}と思う^{じゅん}順^{えら}に^{きにゆう}2つ^{きにゆう}まで^{きにゆう}選んで^{きにゆう}記入^{きにゆう}してください。

1	2

1. 総合病院のように診療科ごとに専門の医師がいない
2. 高度な検査機器が整っていないイメージがある
3. 多くの診療科の名前が看板に挙がっているが、どの診療科の専門医なのか
わからない
4. 休日や深夜に診てもらうのに気がひける
5. 紹介状を書いてもらう際に、自分が行きたい病院があっても言い出しにくい
6. あまりにも近所でプライバシーがなさ過ぎるように感じる
7. その他 ()

せつもん
設問

4

市内の病院を受診したことがある人にお伺いします。

(なければ「設問5」に進んでください。)

とい 問12. あなたが^{おも}思う^{びょういん}病院^{ちやうしょ}の^{ちやうしょ}長所^{ちやうしょ}は^{ちやうしょ}どんな^{ちやうしょ}ところ^{ちやうしょ}ですか。

ですか。^{じゅうよう}重要^{おも}と思う^{じゅん}順^{えら}に^{きにゆう}3つ^{きにゆう}まで^{きにゆう}選んで^{きにゆう}記入^{きにゆう}してください。

1	2	3

1. 診療所に比べ、病院の方が大きいので安心
2. 家から一番近い
3. たくさんの診療科がそろっている
4. あまり待たなくてよい
5. 診療所に比べて治療費が安い気がする
6. 高度な機器で検査をしてくれる
7. 近くの診療所を紹介してくれる
8. 時間外や深夜でも対応してくれる
9. 説明が十分で質問に丁寧に答えてくれる
10. その他 ()

とい おも びょういん た
問13. あなたが思う病院のもの足りないところはどんなところですか。

じゅうよう おも じゅん えら きにゆう
重要と思う順に2つまで選んで記入してください。

1

2

1. 担当医たんとういが変わるかたび、説明せつめいを一いちからめんどうすることが面倒
2. 待ち時間まちじかんが長いなが
3. 多くおおの診療科しんりょうかを渡り歩わた あるくのが面倒
4. 自分じぶんが選えらんだ病院びょういんに通院つういんしたいのに近所きんじよの診療所しんりょうじよへ通かようよう紹介しょうかいされた
5. 説明時間せつめいじかんが短みじかく、質問しつもんしても十分満足じゅうぶんまんぞくな対応たいおうを取とってもらえない
6. その他た ()

とい ふくすう しっかん も ばあい しっかん べつべつ びょういん しんりょうじよ
問14. 複数の疾患ふくすうを持もっていた場合ばあい、その疾患しっかんごとに別々の病院べつべつ びょういん (診療所しんりょうじよではあり

ません)の診療科しんりょうかに通院つういんすること(例えば、内科たはA病院ないか びょういん、整形外科せいけいげかはB病院びょういん

で診みてもらえらう など)について、あなた自身じしんの考かんがえ方かたに最も近ちかいものを選えらんで

記入きにゆうしてください。

--

1. 別々の病院べつべつ びょういんにそれぞれの症状しょうじょうに応じた専門医おう せんもんいや有ゆう名めい医師い しがいるとしたら、
 複数ふくすう びょういんの病院つういんに通院おもすると思う
2. 対象たいしょうの疾患しっかんを扱あつかう診療科しんりょうかが一つの病院ひと びょういんになかったら、複数ふくすう びょういんの病院つういん
 すると思う
3. 通院中つういんちゆうの病院びょういんの一つの診療科ひと しんりょうかで、別の病院べつ びょういんに掛かかるよう言いわれたら、それ
 に従したがい複数ふくすう びょういんの病院つういんに通院しかたするようになるのは仕方おもがないと思う
4. 通院中つういんちゆうの病院びょういんの一つの診療科ひと しんりょうかで、他の病院た びょういんの医師い しへきちんと申し送りもう おくをして
 くれたなら、それしたがに従ふくすう びょういんい複数つういんの病院しかたに通院おもするようになるのは仕方おもがないと
 思う
5. 複数ふくすう びょういんの病院じゅしんでの受診めんどうは面倒たいへんとおなので、大だい変がく遠びょういんくても大学病院かよなどに通おもうと思う
6. その他た ()

せつもん
設問 5

くに いりょうせいさくほうしん にゆういん しゆじゆつなど ひつよう かんじゃ
国の医療政策方針として、入院や手術等が必要な患者につ
 いちじきゆうきゆういりようきかん い し はんだん きゆうきゆうしてい いりよう
いては、一次救急医療機関の医師の判断で救急指定の医療
 きかん おも に じ きゆうきゆうびよういん てんいん
機関(主に二次救急病院)に転院するようになっています。

とい
問15. あなたはこの仕組みをご存知でしたか。

1. 知っていた 2. 知らなかった

とい
問16. あなたはこの仕組みの良い点としてどんなことを考えますか。

1. 一次救急医療機関の医師の診察結果による判断なので、安心感がある
2. 一次救急医療機関の医師の判断で、適切な精密検査や治療をしてくれる
二次救急医療機関に紹介してもらえる
3. 二次救急医療機関では、確実に診察してもらえる
4. 「医師が不足している」と言われている現状からすると、このような役割分担
の仕組みはいいことだ(または、仕方がない)と思う
5. その他 ()

とい
問17. あなたはこの仕組みの不安な点としてどんなことを考えますか。

1. 一刻を争う場合であれば、最初に一次救急医療機関に行くのではなく、
病院に行って診察してもらいたい気持ちになる
2. もし、一次救急医療機関に行って開いていない、または、診てもらえない
状況になると、どうしていいのかわからなくなる
3. 自分が行きたいと思っている病院へ搬送してくれるか不安である
4. 一次救急医療機関の医師が、自分の症状の専門家でなかった場合、
適切に判断してもらえたのか不安になる
5. その他 ()

とい こんご しりつ いた みびょういん きたい やくわり なに
問18. 今後、あなたが市立伊丹病院に期待する役割は何ですか。

じゅうよう おも じゅん えら きにゆう
重要と思う順に2つまで選んで記入してください。

1	2

1. 専門外来の充実(例えば糖尿病外来 など)
せんもんがいらい じゅうじつ たと どうにょうびょうがいらい
2. スーパードクター(国内有数の高度な技能を有する医師)の招聘
こくないゆうすう こうど ぎのう ゆう い し しょうへい
3. 救急医療体制の充実
きゅうきゅういりょうたいせい じゅうじつ
4. 病気の予防や早期発見に対する取り組みや情報提供
びょうき よぼう そうきはっけん たい と く じょうほうていきょう
5. 「気軽に受診できる診療所機能」をあわせもった総合病院
きが る じゅしん しんりょうじょきの う そうごうびょういん
6. 大学病院並みの設備
だいがくびょういんな せつび
7. その他 ()
た

とい まえ とい じつげん おも ふたん
問19. 前の「問18」を実現するために、あなたがやむをえないと思える負担は

もっと ちか ばんごう きにゆう
どれですか。最も近いものの番号を記入してください。

1. 症状による病院・診療所の使い分け
しょうじょう びょういん しんりょうじょ つか わ
2. 症状による複数病院の使い分け
しょうじょう ふくすうびょういん つか わ
3. 病院での自己負担額の増額
びょういん じ こ ふたん がく ぞうがく
4. 健康面の自己管理
けんこうめん じ こ かんり
5. 市(税金)からの補助金の増額
し ぜいきん ほじょきん ぞうがく
6. その他 ()
た

とい いたみしない ちいき ちゅうかくびょういん しりついたみびょういん きんきちゅうおうびょういん
問20. 伊丹市内には地域の^{ちいき}中核病院^{ちゅうかくびょういん}として市立伊丹病院^{しりついたみびょういん}と近畿中央病院^{きんきちゅうおうびょういん}の2つが
あります。これら2つの病院^{びょういん}が率先^{そっせん}して取り組むべき課題^{とく}のうち、優先^{かだい}すべき
ものは何だ^{なに}と思いますか。重要^{おも}と思う順^{じゅうよう}に2つまで選んで^{おも}記入^{じゆん}して^{えら}ください^{きにゆう}。

1	2

1. 閉鎖^{へいさ}もしくは縮小^{しゆくしやう}された診療科^{しんりょうか}の充実^{じゅうじつ}
2. 機能見直し^{きのうみなお}を行い、健全な経営^{おこな}に努める^{けんぜん} ^{けいえい} ^{つと}
3. より高度な医療サービス^{こうど}の提供^{いりやう} ^{ていきやう}
4. 美容整形^{びようせいけい}などの民間医療機関^{みんかんいりやうきかん}で行っているサービス^{おこな}の提供^{ていきやう}
5. 市民^{しみん}のためになる医療機関^{いりやうきかん}同士の連携^{どうし}強化^{れんけいきやう}策^{かさく}
6. その他^た ()

とい いたみし しりついたみびょういん しない しんりょうじよ びょういん かいご
問21. 伊丹市^{いたみし}と市立伊丹病院^{しりついたみびょういん}では、市内^{しない}の診療所^{しんりょうじよ}や病院^{びょういん}をはじめ、介護サービス^{かいご}を
行っている事業所^{おこな}などと連携^{じぎょうしよ}し、市民^{れんけい}の皆さま^{しみん}が安心^{みな}して暮らす^{あんしん}ことができる
よう取り組んで^{とく}います。このこと^{おも}についてどう思^{もつと}いますか。最も^{ちか}近いもの
番号^{ばんごう}を記入^{きにゆう}してください。

1. 市内^{しない}で、さらに高度な医療^{こうど}を提供^{いりやう}できる^{ていきやう}よう努める^{つと}べき
2. 診療所^{しんりょうじよ}と病院^{びょういん}の連携^{れんけい}を、より円滑^{えんかつ}にする^{つと}よう努める^{べき}
3. 病院^{びょういん}などを退院^{たいいん}したあとの連携^{れんけい}を、より円滑^{えんかつ}にする^{つと}よう努める^{べき}
4. 入院^{にゅういん}や手術^{しゅじゆつ}などが必要な救急医療^{きゅうききういりやう}を提供^{ていきやう}できる体制^{たいせい}をさらに充実^{じゅうじつ}させる^{べき}
5. 現在^{げんざい}の状況^{じょうきやう}で十分^{じゅうぶん}充実^{じゅうじつ}している^{おも}と思う
6. その他^た ()

設問 8

きんりんし しりつびょういん たからづかし たからづかしりつびょういん
 近隣市の市立病院として、宝塚市には宝塚市立病院、
 かわにしし しりつかわにしびょういん
 川西市には市立川西病院があります。

と い ぜんこくてき びょういんかん きのうれんけい たと しりついたみびょういん たからづかしりつびょういん さんか
 問22. 全国的に病院間の機能連携(例えば、市立伊丹病院と宝塚市立病院で産科
 ふじんか ぶんたん うも と
 と婦人科をそれぞれ分担して受け持つなど)が取られています。このことについ
 おも もっと ちか ばんごう きにゆう
 てどう思われますか。最も近いものの番号を記入してください。

1. 一つの病院で十分な診療をうけられないのであれば、複数の医療機関にかかるとは仕方がない
2. 市立病院で十分な治療などができなくなるのであれば、市が他の医療機関と連携して医療サービスの継続をはかるべき
3. 形はどうであれ、市で最良の医療サービスを提供できるよう準備すべき
4. もし、主に利用している病院の、受診したい診療科がなくなったとしたら、自分で医療機関を探すと思う
5. 複数の病院にかからないといけない状態になったとしたら、遠くても大きな病院へ行くとと思う
6. その他()

と い はんしんほくぶ ちいき いたみし たからづかし かわにしし ひじょう こうど いりょう ていきょう
 問23. 阪神北部の地域(伊丹市・宝塚市・川西市)には、非常に高度な医療を提供する
 びょういん たと あまがさきし ひょうごけんりつあまがさきそうごういりょう にしのみやし
 る病院(例えば、尼崎市にある兵庫県立尼崎総合医療センターや、西宮市に
 ひょうごい か だいがくびょういん ひょうごけんりつにしのみやびょういん びょういん
 ある兵庫医科大学病院、兵庫県立西宮病院のような病院)がありません。
 おも もっと ちか ばんごう きにゆう
 このことについてどう思いますか。最も近いものの番号を記入して
 ください。

1. 兵庫県が率先してそのような病院の設置に努めるべき
2. 伊丹市・宝塚市・川西市が連携してそのような病院の設置に努めるべき
3. 大学病院などの病院の誘致に努めるべき
4. 近隣の尼崎市や西宮市などにあるので必要ない
5. その他()

問24. 伊丹市では、**住み慣れた地域で在宅を基本とした生活を可能とする「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。その中でも、在宅医療・在宅介護の推進を図るため、医師会、歯科医師会、薬剤師会や市立伊丹病院等の医療機関と、介護保険事業者や居宅介護支援事業所等との連携を図っていか**ています。

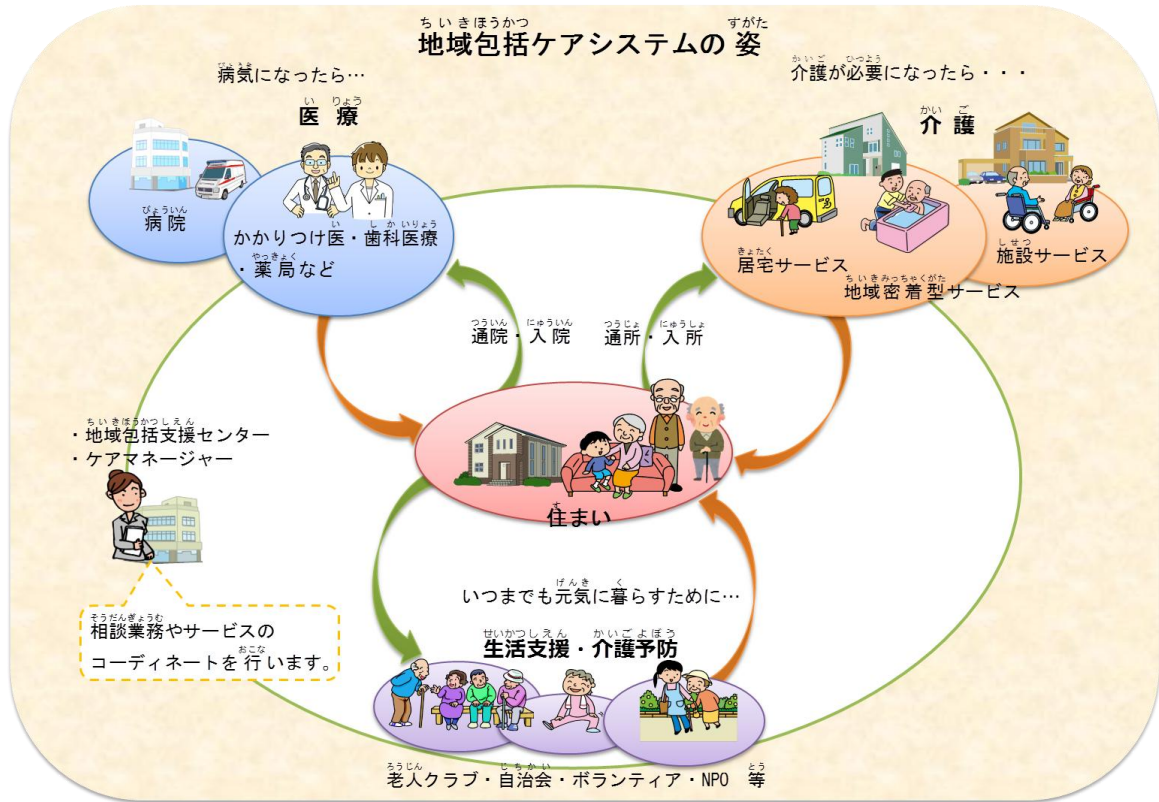
あなたは市や市立伊丹病院の役割について、どう思いますか。

最も近いものの番号を記入してください。

1. 市立伊丹病院は高度な医療に徹すべきであり、市が主導的な役割を果たすべき
2. 市立伊丹病院は、患者が退院した後の連携体制をさらに充実させるよう力を入れるべき
3. 市立伊丹病院は、介護施設等での医療や看護業務などの技術的な支援に力を入れるべき
4. 市立伊丹病院は高度な医療に加えて、長期療養が必要な医療も提供すべき
5. その他()

※地域包括ケアシステムとは

団塊の世代が75歳以上となる平成37年(2025年)に向け、高齢者が住み慣れた地域において自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「医療」「介護」「予防」「生活支援」「住まい」を一体的に提供し、支援する体制のことで



とい いたみし おこな ちいきいりょう かん とく しりついたみびょういん
問25. 伊丹市が行っている地域医療に関する取り組みや市立伊丹病院について、
 いけん きにゆう じゅうきにゆうらん
ご意見などございましたら記入してください(自由記入欄です)



いたみし
伊丹市マスコット たみまる

きょうりょく
ご協力ありがとうございます
ございました！